

(一財) 日本ヘルスケア協会から

発行：日本ヘルスケア協会 事務局

今回は7月12日の前回定時記者会見以降の動きについてご報告いたします。

1. 2022年度JAH I 年次大会が9月5日～WEBで開催されています

日本ヘルスケア協会主催の年次大会は、『ヘルスケア産業の挑戦』をテーマに、今年度もWEBで開催されています。今回は従来からの部会・研究会の報告に加え、シンポジウムや対談を通じて当協会の方向性を示す「JAH I の主張」、さらには「わが国のヘルスケアを支える企業の紹介」と題した新たな企画が加わりました。

まず基調講演では、昨年に引き続き、厚生労働省のアドバイザリーボードを務めておられる東邦大学の館田一博先生から「新型コロナウイルス感染症第7波～サル痘の話題を含めて」と題して、今春ご自身がコロナに罹患されたご体験を含めて貴重なお話を伺いました。

次に、JAH I の重要テーマである「管理栄養士の栄養指導活用」について、わが国で最も多くの管理栄養士を抱えておられる㈱スギ薬局殿から、杉浦伸哉常務の司会で、入社6年～13年の管理栄養士4人に登場頂きシンポジウムが進められました。セルフケア領域・医薬服薬領域・介護生活支援領域で、管理栄養士はそれぞれ現在どのように活動し、また将来どんな活動が考えられるか、さらにドラッグストア本部は「教育」をキーワードに今後どのような医療連携、他社・大学連携を図るべきか等が熱く語られました。結果、今回のWEB開催の中でも断トツの動画再生回数を記録しました。



次に、「対談・健康でまちづくり推進」では、ヘルスケアをテーマとしたまちづくりに挑む東京・中野区の酒井直人区長と帝京平成大学薬学部の小原道子教授、さらには同区地域包括ケア推進部の藤井多希子部長を交えた対談により、地域特性に応じたまちづくりのあり方、地域ぐるみの健康づくり推進に当たっての苦労、中野区の地域包括ケアシステムとその活動事例、健康まちづくりの横展開について等が論じられました。「管理栄養士の・・・」に次いで多くの再生回数を記録しました。

さらには、当協会副会長で(一社)日本チェーンドラッグストア協会会長も務められているウエルシアホールディングス㈱の池野隆光会長が「特別講演・ヘルスケアの重要性とヘルスケア産業の展望」と題してヘルスケア産業におけるドラッグストアの果たす役割について縦横無尽に語られました。

なお、WEB開催は<https://jahi-hiroba.com>で引き続きご覧頂くことができます。また、来年3月17日(金)・18日(土)には明治大学駿河台キャンパスにてリアル年次大会を開催予定です。

2. 今秋、各種部会セミナーがWEB開催されます。

(1) 9月15日(木) 14:00～15:30 第1回「野菜のチカラ・野菜の表示」セミナー

①「野菜のチカラを知る 野菜の抗酸化力は総合力」丹羽真清・野菜で健康推進部会長

②「野菜のチカラを表示する 表示の基礎知識」中田光彦・同部会副部会長

(2) 9月22日(木) 16:00～17:30 「超高齢社会に向けたフレイル予防の重要性」セミナー

①基調講演「アルツハイマー病の早期診断と予防から認知症克服に向けて」

東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻神経病理学分野 岩坪 威 教授

②部会参画企業の取組発表(フジッコ㈱殿、㈱カネカ殿、日機装㈱殿)

(3) 11月24日(木) 午後 お米で健康推進部会・土壌で健康推進部会合同セミナー(詳細未定)

3. 今年度も昭和女子大学・寄付講座が開催されます

例年開催されている昭和女子大学グローバル・ビジネス学部に対する寄付講座は、今年も10月～2023年1月の間、15回にわたって開催され、10月6日(木)には今西会長の第1講があります。